

<注意事項/備考>

- ✓ スケジュール：4コース施行後、PDや毒性による中止まで、Durvalumab単剤を継続
- ✓ Durva：院内マニュアルに基づいて、治療開始前、投与中（定期的）、症状発現時の検査が必要
- ✓ ETP：調製時間に注意（調製後、長時間放置にて結晶析出）
- ✓ CDDP：腎毒性軽減目的にMg投与
- ✓ CDDP：アミノグリコシド系抗菌薬の併用で腎機能障害のリスク増大。尿量、体重の変化に注意し、必要に応じて利尿薬などを検討
- ✓ 聴力障害（CDDP）：総投与量 $300\text{mg}/\text{m}^2$ 以上で高音域の聴力低下、耳鳴りなどの発現↑